

第20回新型コロナウイルス対策本部会議

令和2年6月4日（木）16:30～16:40 危機管理防災センター本部会議室

司会 定刻になりましたので、ただ今から第20回新型コロナウイルス対策本部会議を開催いたします。それでは、次第に沿って進めさせていただきます。まず、2知事発言につきまして、大野知事からお願いいたします。

大野知事 （知事発言：別紙のとおり）

司会 続きまして、3議題の（1）新型コロナウイルス感染症の発生動向について、保健医療部長から説明をお願いいたします。

保健医療部長 それでは、資料の4ページをお開きいただきたいと思います。PCR検査等の現状でございます。新たに保険適用となりました抗原検査も含めまして、検査件数については、5月26日以降、減少傾向でございます。

5ページでございますけれども、陽性率の推移でございます。陽性率につきましては、国の発表では、1%を割り込む低位で推移をしております。

6ページでございます。陽性者数、それから、退院・療養終了者数の推移、日別のものがございますが、5月10日以降、新規の養成者は1桁が続いております。昨日は2人の陽性者が確認されましたが、それまで4日連続でゼロということで、ゼロの日も珍しくなくなっている、そういう状況でございます。

直近の1週間の人口10万人当たりの新規感染者数は、政府の解除の目安にしている0.5人を5月15日以降、下回る状態で推移をしているということでございます。

7ページでございます。今度は、この累計でございます。昨日現在の累計の陽性者数は1,005人となりました。そこから、退院や療養を終了した方などを除きまして、現在の患者数は、47人まで減少してきている状況でございます。

8ページでございます。病床使用率の推移でございますが、患者の減少に伴いまして経過が出ておりますが、昨日現在で、

全体では6.8%、重症患者においては6.7%という低い数字で推移をしております。

9ページ目が孤発例の推移でございますが、新規陽性者数の減少に伴いまして、孤発例も減少傾向にございます。

10ページ目が市町村別の陽性者の分布でございます。東京都心部に近い位置で多くなっております。もう一枚めくっていただくと、直近2週間の分布図でございますが、直近2週間では、陽性の患者が発生していない白い市町村がかなり多く見受けられるようになってまいりました。私からは以上であります。

司会

続きまして、(2)施設の使用停止等の協力要請の一部緩和について、危機管理防災部長から説明をお願いいたします。

危機管理防災部長

それでは、資料の12ページをお開きいただきたいと思います。埼玉県における施設の使用停止等の協力要請の一部緩和についてでございます。

現在、特別措置法の第24条第9項に基づきまして、6月18日までの期間で、ジム・ヨガ施設について使用停止等の協力要請を行っているところでございます。

県内の感染状況及び専門家の意見等を踏まえまして、これを一部緩和したいと考えております。対象施設につきましては、スポーツジム、ヨガスタジオ、カラオケボックスなどございまして、「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」の継続的な実践など、徹底した感染防止策を講じることを前提として、協力要請の対象外とするものでございます。

なお、カラオケボックスにつきましては、個室をオフィス用としてテレワークに使用する場合については、既に協力要請の対象外としているところでございます。説明は以上でございます。

司会

議題は以上となりますが、ほかに発言のある方はいらっしゃいますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、4訓示につきまして、大野知事からお願いいたします。

大野知事

(知事訓示：別紙のとおり)

司会

以上をもちまして、第20回新型コロナウイルス対策本部会議を終了いたします。どうもありがとうございました。